

平成16年6月25日

平成16年度「世界エイズデー」ポスターコンクールの実施について

この度、別添のとおり、標記ポスターコンクール（第4回）を実施することといたしましたので、お知らせいたします。

今年度のエイズの普及啓発については、先日（6月4日）発表したテーマ～“HIV”と“エイズ”の違い、知っていますか？～の下、キャンペーンを行っています。

ご案内のとおり、今、日本ではHIV感染者／エイズ患者が増え続けています。昨年一年間に新たに報告された感染者／患者数がいずれも過去最高となるなど、極めて深刻な状況の中、まず国民のみなさんに、「“エイズ”を知ってほしい」「“エイズ”を話してほしい」という思いから、その一つの「入り口」として、テーマを設定したところです。

このポスターコンクールも、そうした「入り口」の一つとして、教育現場における青少年への普及啓発等の中で積極的に活用していただきたいと考えています。

なお、最優秀作品については、今年度の「世界エイズデー」イベント（※）において表彰（プレゼンター：飯島愛さん）するほか、特に優れた作品についてはポスターやパンフレットのデザインとして活用していくこととしています。

添付した募集チラシのほか、募集要領等につきましては、エイズ予防情報センターホームページ〔エイズ予防情報ネット（api-net）：<http://api-net.jfap.or.jp>〕に掲載していますので、ご活用ください。

※ 今年度の「世界エイズデー」イベントは、平成16年11月28日（日）に、六本木ヒルズアリーナにおいて開催する予定です。

平成16年度 「世界エイズデー」 ポスターコンクール 作品募集



「平成16年度エイズキャンペーンテーマ」

“HIV”と“エイズ”の違い、知っていますか？

応募内容

- 〈応募区分〉：(1)小学生の部 (2)中学生の部 (3)高校生の部 (4)一般の部
〈作品内容〉：あなたの作品によって、国民に改めて“エイズ”についての関心をもってもらうことをねらいとしています。
〈応募締切〉：平成16年9月4日(土)(当日消印有効)
〈表彰〉： 応募区分ごとに(1)最優秀賞(2)優秀賞(3)佳作を表彰
 最優秀賞については「世界エイズデー」イベントで表彰
(プレゼンター：飯島愛さん)
 最優秀賞のうち特にすぐれた作品については、
ポスターやパンフレット等に活用

なお、今年度の「世界エイズデー」イベントは
平成16年11月28日(日)に六本木ヒルズアリーナで開催予定



◎ 詳細については… 募集要領(エイズ予防情報ネット) <http://api-net.jfap.or.jp>を確認してください。
◎ 問い合わせ先…… 財団法人エイズ予防財団 担当:永井・中村 電話:03-3592-1181

テーマ

“H I V” と “エイズ” の違い、知っていますか？

H I V = ヒト免疫不全ウイルス
血液・精液・膈分泌液等に存在する微生物

エイズ = 後天性免疫不全症候群
H I V に感染し、免疫力が低下することによって発症する病気

主に
性的接触（セックス）により感染する

H I V 感染に気づかないまましていると、
感染後、十年程度で発症する

どうしたら H I V 感染を予防できるの？

自分が感染しているかチェックするには？

・性的接触(セックス)での感染を予防するには

・自分が H I V に感染しているかどうかは

“コンドーム” を正しく使うことが鉄則です

H I V 抗体検査で分かります

※こんなことでは、H I V に感染しません

※“自分の感染に気付かないまま、パートナーにうつしてしまう・・・” こんな可能性さえあります。

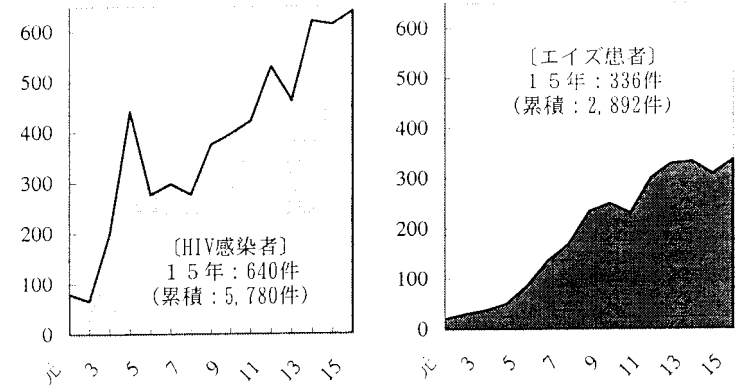
- ◇握手 ◇公衆電話 ◇つり革・手すり
- ◇プール ◇銭湯 ◇蚊にさされる
- ◇同じ食器を使う ◇軽いキス

※全国の保健所では、採血による H I V 抗体検査を「無料・匿名」で実施しています。まず、最寄りの保健所に電話を！

現状

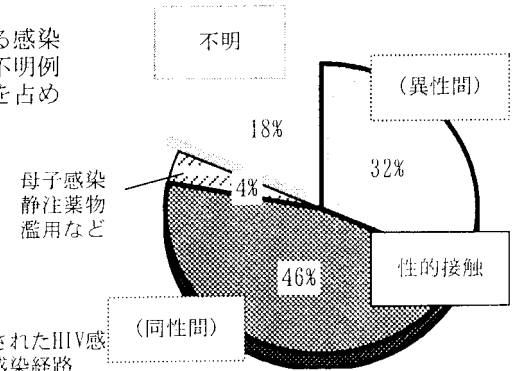
今、日本で H I V / エイズが増え続けています

昨年一年間に新たに報告があった、H I V 感染者・エイズ患者数は、過去最高となっています。



誰にでもある 感染の可能性

性的接触による感染が全体の8割(不明例を除くと95%)を占めています。



*15年に新規に報告されたHIV感染者・エイズ患者の感染経路